

八代を食で元気に!

令和2年度

フードバレーやつしろの取り組みを紹介します

「フードバレーやつしろ」とは、「食」に関連するあらゆる産業の活性化を図ることで、食で八代を元気にすることを目的とする取り組みです。八代の農産物を用いた新商品を毎年開発したり、商談件数の増加や市内事業者と海外との継続的な取引につながったりするなど、着実に「フードバレーやつしろ」の取り組みは広がっています。

新たな販路開拓（国内・海外）や商品の開発・既存商品の魅力アップなどをお考えの生産者・事業者の皆様は気軽に問い合わせください。

問合せ フードバレー推進課 ☎33-8780

国内販路開拓支援



▲オンライン商談会

■オンライン商談会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、既存の販路が縮小されている八代地域の事業者などを対象に、11月インターネットを利用したオンライン商談会を開催しました。市内18の事業者が参加し、24件の商談が行われました。

■インターネット販売の活用

全国の農家・漁師が店舗し消費者と繋がる事のできるインターネット上での販売について説明会を開催しました。

現在、市内6の事業者が活用しており、ジビエ肉、ミニトマトなどを販売しています。

海外販路開拓支援

■香港で八代フェア実施

1月28日(木)～2月28日(日)の間、香港で八代フェアを実施しました。期間中は、贈答用の晩白柚2,132個を輸出したり、い草麺、うなぎ、その他加工品などを使用した限定メニューを提供しました。



▲八代港に向かうトラックに積まれる晩白柚

■IT活用による新しい食品輸出への支援

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、海外バイヤーによる農産物の産地視察や市内事業者との対面商談が実施できない中、インターネットを活用したオンライン商談会や食品輸出に関するWEBセミナーを開催しました。

6次産業化・農商工連携促進

■事業者の活動支援

本市特産の晩白柚を使用した「カカオフルサブレ 晩白柚」(左)、昨年開発の「もち麦」を用いた甘酒を使用した「福の甘酒 食パン」(中央)、泉町産の柚子果汁に県内の老舗蔵元の本格焼酎をブレンドした「俺んちの柚子サワーの素」(右)を開発しました。



その他

■収穫体験事業

本市の豊富な農林水産物を観光資源として捉え、農産物の収穫体験などができる環境づくりを進め、農林水産業者の新たな事業展開、地域のにぎわい創出、安全・安心で高品質な本市農林水産物の国内外へのPRを期待し、取り組んでいます。



▲収穫体験モニターツアー（白菜の収穫）

広告

介護ご相談受付中

対象者 介護保険対象者で40歳以上の要介護1以上の条件を満たす人

ご利用料金
1ヶ月で **70,000円**

家賃

食費
3食分

天然温泉
付き

低料金を実現

うれしい天然温泉付

お問い合わせ先 **0965-30-0125**

八代市通町8-30

その他のサービスは、別途料金が必要となります。

個人的な目的、個室介護サービス費などその他のサービスは、別途料金が必要となります。

住み慣れた場所で
安心して暮らしたい...



天然温泉付き福祉施設 田方福祉株式会社

住宅型
有料老人ホーム

かがやき園